

# ESD ファシリテーターズ・カレッジ

## 今日よりいいアースへの学び

Since 2000 at ERIC for teachers

愛

ESD持続可能な開発のための教育は、この地球に生きるすべての人々にとって必要な、そして重要な学びあいのことです。限られた生態系である地球、限られた資源で共に生きなければならない人類、多様な文明・文化の背景をもつ社会、個性的で自由に創造力にあふれたわたしたち一人ひとりが、どのように共に生き続けることができるか。ともに考えるための「よりよい質の教育」が求められています。

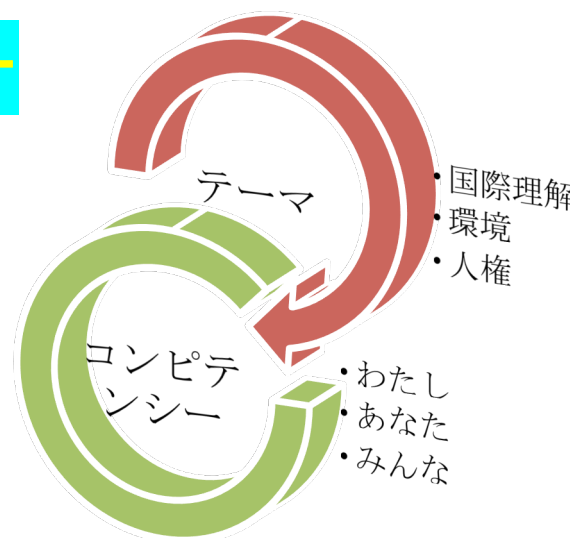
ERICは2000年以来、ESD指導者育成に取り組んで来ています。

### ・3つのテーマ・3つのコンピテンシー

前期 3つのテーマから課題に気づき

後期 3つのキー・コンピテンシーで問題解決に迫る

持続可能な社会のための行動力の基礎である  
鍵概念を学び、  
持続可能な社会をつくるための  
鍵となるコンピテンシーを身につけます。



### ・学びあいをサポートするしっかりとした教授法に習熟する



ERICの研修はすべて『学習の本質』に根ざしたしっかりとした教授法に基づいた参加型。指導者育成の方法も、参加によって参加のスキルを身につけ、参加によって参加型学習の真髄を体得していきます。頭でわかっていることがからだですることができるようになるまで。

## ・ESD GAP グローバル・アクション・プラン

2014年、日本で開催されたESD国連10年の行動計画最終年の諸会合は、これからのグローバル・アクション・プラン(GAP)を採択し、今後もESD推進を継続することを宣言しました。これからのESD発展・充実期なのです。GAPは、以下の5つの優先行動分野に焦点をおいています。

- 政策的支援
- 教育・トレーニングの場に持続可能性の概念を取り入れる（機関包括型アプローチ）
- 教員やトレーナーの能力向上
- ユースの役割支援と動員
- 地域コミュニティや地方政府にコミュニティ・レベルのESDプログラム策定を推奨

【参考】ESDに関するユネスコ世界会議の開催結果について

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/\\_icsFiles/afieldfile/2014/11/26/1353643\\_4\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/_icsFiles/afieldfile/2014/11/26/1353643_4_1.pdf)

## ・PLT GreenSchools! PLTグリーン・スクール!

PLT『木と学ぼう』は米国発の環境教育プログラムで、1974年にスタートしました。以来、改善・改定を重ねた教材は、優れた教材および指導者育成システムとして、多くの表彰を受けています。ERICは1992年からPLT日本事務局として、これまでPLTアクティビティ・ガイド(PreK-8)、『エネルギーと社会』、『リスクに焦点』、『幼児期からの環境体験』などの教材を翻訳するとともに、ワークショップも開催してきました。2007年には「ゴールド・スター」表彰を受けています。PLTは2008年から「緑の学校」制度を始めました。「緑の学校」制度は、5つの特徴をもっています。

### 5つの特徴

- ◆教職員全員に専門性向上の機会が与えられている
- ◆PLTおよび環境教育が学校カリキュラムに取り入れられている
- ◆生徒主導のGreen Teamを作っている
- ◆GreenSchools!の5つの調査項目のどれか一つを実施
- ◆調査に基づいて行動計画をたて、取り組み、成果を報告し、お祝いしている。

機関包括型アプローチで環境期養育・ESDをすすめることは、ESDの効果を高め、継続発展させ、持続可能な社会の形成につなげていくための、重要な優先行動なのです。

5つの調査項目： 水、廃棄物、エネルギー、  
環境の質、学校立地



PLTファシリテーター養成研修についてのお問い合わせ・連絡はこちらへ

(特活) 国際理解教育センター (ERIC)

〒114-0023 東京都北区滝野川 1-93-5  
コスモ西巣鴨 105

ホームページ <http://www.eric-net.org/>

Eメール [eric@eric-net.org](mailto:eric@eric-net.org)

PLTについては以下のウェブサイトから。

<https://www.plt.org/>